

乾式二重浮き床工法

乾式浮貼工法

「乾式浮貼工法」は、乾式スタンドネジ付きジャッキと乾式パネルを用いて水平二重床を作る工法。床の凹凸に関係なく、下地面と乾式パネルの間に32~700mmのアクセスフリーな空間を創出。微妙な高さの調整も容易で、緑化用灌水や空調・給排水管設備として利用できる。優れた二重床をスピーディーに作る事が可能。

乾式パネルは、超硬質天然木材・天然石・コンクリート系など豊富なバリエーションがあり、陸屋根・人工地盤・ルーフバルコニーなど幅広い用途がある。

使用環境に左右されず高耐久性で、再使用も可能な環境にやさしい工法である。

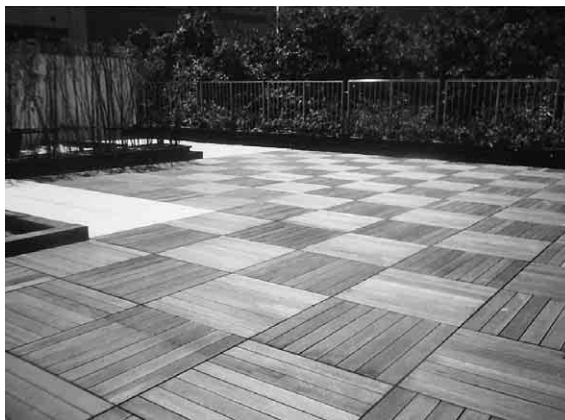


■乾式ロックパネル・乾式ストーンパネル（擬石）

■エムジーパネル（特殊擬石）



■乾式ウッドパネル(ジャラ材・マニルカラ材), PFウッドタイル



■乾式スタンドネジ付きジャッキ

